

第 2 章 教育行政

第 1 節 教育委員会

1 教育委員会

令和 6 年 10 月 19 日付けで平塚康晴氏、横田純子氏が成澤勝蔵委員、大村雅恵委員の後任として教育委員に任命された。

また、同日付けで教育長職務代理者に高橋理里子委員が指名された。

職 名	氏 名	就任年月日	職 業	備 考
教育長	大沼 博文	令和 4 年 4 月 1 日		福島市
委 員 教育長職務代理者 (R6. 10. 19～)	高橋 理里子	令和 5 年 4 月 1 日	会 社 役 員	福島市
委 員	正木 好男	平成 29 年 12 月 24 日 (2 期 目)	会 社 顧 問	いわき市
委 員	吉津 健三	令和元年 12 月 27 日 (2 期 目)	弁 護 士	郡山市
委 員	平塚 康晴	令和 6 年 10 月 19 日	会 社 役 員	郡山市
委 員	横田 純子	令和 6 年 10 月 19 日	団 体 役 員	会津若松市
委 員 教育長職務代理者 (R5. 12. 27～ R6. 10. 18)	大村 雅恵	令和 2 年 10 月 19 日 ※令和 6 年 10 月 18 日ま で	会 社 社 長	福島市
委 員	成澤 勝蔵	令和 2 年 10 月 19 日 ※令和 6 年 10 月 18 日ま で	自 営 業	会津若松市

2 審議事項

4 月定例会 (R6. 4. 19)

- 審議事項
 - (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (2) 教職員の懲戒処分について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
 - (4) 令和 7 年度福島県公立学校教員採用予定者数について
 - (5) 退職手当の支給制限について
- 報告事項
 - (1) 令和 6 年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
 - (2) 令和 6 年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の結果について
 - (3) 訓告処分等について

5 月定例会 (R6. 5. 20)

- 審議事項
 - (1) 福島県立図書館協議会委員の任免について
 - (2) 福島県立博物館運営協議会委員の任免について
 - (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (4) 教育職員免許状の取上げについて
 - (5) 福島県いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
- 報告事項
 - (1) 令和 7 年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
 - (2) 訓告処分等について

6 月定例会 (R6. 6. 14)

- 審議事項
 - (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (2) 令和 6 年度 6 月補正予算案（教育委員会関係部分）について
 - (3) 福島県社会教育委員の任免について
 - (4) 教育長臨時代理による処理の承認について
 - (5) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について
 - (6) 令和 7 年度使用教科用図書調査研究資料について
- 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

7 月定例会 (R6. 7. 12)

- 審議事項
 - (1) 福島県立図書館協議会委員の任免について
 - (2) 教職員の懲戒処分について
 - (3) 教職員の懲戒処分について
- 報告事項

- (1) 訓告処分等について

8 月定例会 (R6. 8. 9)

○ 審議事項

- (1) 令和 6 年度福島県指定文化財の指定に係る諮問について
- (2) 令和 7 年度使用県立中学校の教科用図書の採択について
- (3) 令和 7 年度使用県立特別支援学校小学部・中学部の教科用図書の採択について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

9 月定例会 (R6. 9. 13)

○ 審議事項

- (1) 令和 5 年度福島県教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価結果について
- (2) 令和 7 年度福島県立中学校入学者選抜について
- (3) 令和 7 年度福島県立高等学校入学者選抜について
- (4) 令和 7 年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜について
- (5) 教職員の懲戒処分について
- (6) 教職員の懲戒処分について
- (7) 教職員の懲戒処分について
- (8) 教職員の懲戒処分について
- (9) 教職員の懲戒処分について
- (10) 教育職員免許状の取上げについて
- (11) 令和 6 年度 9 月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (12) 工事請負契約案について
- (13) 工事請負契約の一部変更案について
- (14) 令和 6 年度教育・文化関係表彰について
- (15) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (16) 令和 7 年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び令和 7 年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数について
- (17) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

10 月定例会 (R6. 10. 11)

○ 審議事項

- (1) 令和 7 年度福島県立学校生徒募集定員について
- (2) 福島県立美術館運営協議会委員の任命について
- (3) 令和 7 年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 令和 7 年度福島県公立学校教員採用候補者選考試

験について

- (6) 教育職員免許状の取上げについて
- (7) 令和 6 年度教育・文化関係表彰について
- (8) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 福島県幼児教育振興指針の策定について
- (2) 令和 8 年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験の日程について
- (3) 訓告処分等について

11 月定例会 (R6. 11. 22)

○ 審議事項

- (1) 教職員の懲戒処分について
- (2) 教職員の懲戒処分について
- (3) 教職員の懲戒処分について
- (4) 教職員の懲戒処分について
- (5) 教職員の懲戒処分について
- (6) 教職員の懲戒処分について
- (7) 教職員の懲戒処分について
- (8) 教職員の懲戒処分について
- (9) 教職員の懲戒処分について
- (10) 令和 6 年度 12 月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (11) 工事請負契約案について
- (12) 工事請負契約の一部変更案について
- (13) 工事請負契約の一部変更案について
- (14) 工事請負契約の一部変更案について
- (15) 令和 6 年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文朝河貫一賞の受賞者について
- (16) 令和 6 年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口英世賞の受賞者について
- (17) 令和 6 年度福島県教職員研究論文の入賞者について
- (18) 令和 6 年度教育・文化関係表彰について
- (19) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (20) 退職手当の支給制限について
- (21) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

12 月定例会 (R6. 12. 20)

○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (3) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (4) 福島県立美術館運営協議会委員の任命について
- (5) 教育長臨時代理による処理の承認について
- (6) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について
- (2) 和解について

○ 協議事項

- (1) 令和8年4月開校の県立学校について

1月定例会(R7.1.17)

○ 審議事項

- (1) 第7次福島県総合教育計画の指標見直しについて
(2) 教育職員の免許状に関する規則の一部を改正する規則について
(3) 教職員の懲戒処分について
(4) 教職員の懲戒処分について
(5) 教職員の懲戒処分について
(6) 令和7年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試験の合格者について
(7) 令和7年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験の合格者について
(8) 令和6年度教育・文化関係表彰について

○ 報告事項

- (1) 令和7年度人事異動（教員系）について
(2) 訓告処分等について

2月定例会(R7.2.7)

○ 審議事項

- (1) 福島県教育財産管理規則の一部を改正する規則について
(2) 福島県教育職員免許状再授与審査会規則について
(3) 福島県立特別支援学校学則の一部を改正する規則について
(4) 令和7年度当初予算案（教育委員会関係部分）について
(5) 権利の放棄案について
(6) 福島県立美術館条例の一部を改正する条例案について
(7) 福島県立博物館条例の一部を改正する条例案について
(8) 福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案について
(9) 福島県立高等学校条例の一部を改正する条例案について
(10) 福島県立特別支援学校条例の一部を改正する条例案について
(11) 教育長臨時代理による処理の承認について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

○ 協議事項

- (1) 令和7年度人事異動（教員系）について

臨時会(R7.2.17)

○ 審議事項

- (1) 教職員の懲戒処分について
(2) 教職員の懲戒処分について

- (3) 教職員の懲戒処分について
(4) 退職手当の支給制限について
(5) 退職手当の支給制限について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

臨時会(R7.2.26)

○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について
(2) 教育長臨時代理による処理の承認について
(3) 令和7年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長（教員系）の人事について
(4) 令和7年度市町村公立学校校長の人事について
(5) 令和7年度県立学校校長の人事について

○ 報告事項

- (1) 令和7年度教育庁及び教育機関の主要職員（教員系）の人事について
(2) 令和7年度市町村公立学校副校長及び教頭の人事について
(3) 令和7年度県立学校副校長及び教頭の人事について
(4) 令和8年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について

3月定例会(R7.3.24)

○ 審議事項

- (1) 令和7年度学びの変革推進プランについて
(2) 第五次福島県子ども読書活動推進計画の策定について
(3) 福島県指定重要文化財の指定について
(4) 福島県立美術館組織規則及び福島県立博物館組織規則の一部を改正する規則について
(5) 福島県教育委員会文書等管理規則の一部を改正する規則について
(6) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について
(7) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
(8) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
(9) 福島県立中学校学則の一部を改正する規則について
(10) 福島県立高等学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について
(11) 教職員の懲戒処分について
(12) 教職員の懲戒処分について
(13) 福島県立博物館運営協議会委員の任命について
(14) 福島県文化財保護審議会委員の委嘱について
(15) 教科用図書選定審議会委員の任命について
(16) 令和7年度教育庁職員（課室長以上・教育事務所長）及び教育機関の長の人事について

- (17) 令和7年度市町村公立学校長の人事について
 (18) 令和7年度県立学校長の人事について
 (19) 令和6年度教育・文化関係表彰について

○ 報告事項

- (1) 令和7年度教育庁及び教育機関の職員の人事について
 (2) 令和7年度市町村公立学校教職員の人事について
 (3) 令和7年度県立学校教職員の人事について
 (4) 訓告処分等について

第2節 教育庁組織

理事兼政策監 伊藤 賢一
 教育次長（業務） 箱崎 兼一
 県立高校改革監 佐藤 隆広
 教育庁参事（人事・企画） 関場 智彦

課室名	職名	課長等名
教育総務課	課長 庁主幹兼副課長 庁企画主幹兼副課長	榎木 渉 佐藤 保良 星 弓彦
財務課	課長 主幹兼副課長	松山 政行 長谷部 哲晃
施設財産室	室長 主幹	小島 哲 小川 健
職員課	課長 主幹兼副課長 主幹	佐藤 敏行 渡辺 隆博 山岸 英貴
福利課	課長 主幹兼副課長	坂詰 康 武藤 淳
社会教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	小林 雄 佐藤 浩幸 戸倉 深希子
文化財課	課長	後藤 雅樹
義務教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	川井 孝寿 大橋 直利 原田 博司 芦沢 康
高校教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	高橋 喜智 白井 定喜 矢崎 芳朗 柳橋 幸裕
県立高校改革室	室長 主幹	佐藤 克敏 大内 昭吾
特別支援教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	根本 健一 和知 学 千葉 茂
健康教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	木幡 健 山口 祥枝 酒井 祐一

教育事務所

教育事務所	所長・次長名	課長名
県北	所長 遠藤 裕一 次長(総) 尾関 伸久 次長(業) 佐藤 智晃	総務社会教育(兼) 尾関 伸久 学校教育(兼) 佐藤 智晃
県中	所長 齋藤 仁道 次長(総) 関 拓也 次長(業) 小林 雅	総務社会教育(兼) 関 拓也 学校教育(兼) 小林 雅
県南	所長 橋本美弥子 次長(総) 原嶋 正幸 次長(業) 齋藤 雅彦	総務社会教育(兼) 原嶋 正幸 学校教育(兼) 齋藤 雅彦
会津	所長 吉川 武彦 次長(総) 後藤 竜也 次長(業) 佐藤 秀一	総務社会教育(兼) 後藤 竜也 学校教育(兼) 佐藤 秀一
南会津	所長 平山 明裕 次長(総) 加藤 洋 次長(業) 芳賀 稔	総務社会教育(兼) 加藤 洋 学校教育(兼) 芳賀 稔
相双	所長 佐藤 公一 次長(総) 滝本 裕彦 次長(業) 山本 秀和	総務社会教育(兼) 滝本 裕彦 学校教育(兼) 山本 秀和
いわき	所長 大竹 孝喜 次長(総) 十文字高志 次長(業) 田中 淳一	総務社会教育(兼) 十文字高志 学校教育(兼) 田中 淳一

所管教育機関等

教育機関名	所長名	次長等名
福島県教育センター	佐藤 敏宏	次長 平野 達也 総務管理部長(兼) 平野 達也 研究・研修部長 藤東 喜史
福島県特別支援教育センター	五十嵐登美	事務長 船橋 絹枝 企画事業部長 橋本 勉
教育機関名	館長名	副所長等名
福島県立図書館	深谷 一夫	副館長 佐藤 等
福島県立美術館	高橋 英子	副館長心得 増淵 鏡子
福島県立博物館	川名 義則	副館長 高橋 充

第3節 企画調整

1 教職員現職教育計画の策定

(1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、令和7年度の教職員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校教職員現職教育計画」を策定した。

(2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	6.6.4	正庁	○「令和7年度教職員現職教育計画」作成方針について ○「令和7年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について ○「令和7年度教職員現職教育計画」作成関係日程について
第2回	6.9.5	教育委員会	○「令和7年度教職員現職教育計画」作成に当たっての具体的計画案及び検討事項について ○第1回会議からの継続協議事項について ○「令和7年度教職員現職教育計画」作成日程について

(3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査、管理主事

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

教育センター

研究・研修部長、主任指導主事、指導主事

特別支援教育センター

企画事業部長、主任指導主事

2 調整事務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想に関する連絡調整

(2) 知事部局との調整事務

- ア 総務部
総合教育会議
- イ 危機管理部
安全で安心な県づくり推進会議、国土強靱化推進連絡会議
- ウ 企画調整部
県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域振興会議、デジタル社会形成推進本部会議、政策調整会議、企画推進室員会議、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、風評・風化対策プロジェクトチーム
- エ 生活環境部
ユニバーサルデザイン推進会議、環境影響評価庁内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、環境・エネルギー施策推進庁内連絡会議、ふくしまカーボンニュートラル実現会議
- オ 保健福祉部
自立支援協議会障がい者差別解消支援部会、子育て支援推進本部会議
- カ 商工労働部
商業まちづくり推進調整会議、企業誘致・立地企業振興対策本部
- キ 農林水産部
ふくしま植樹祭実行委員会、ふくしま県産材利用推進会議
- ク 警察本部
福島県被害者等支援連絡協議会

第4節 広報・広聴

1 教育委員会だより

(1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

(2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号一覧

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ

イ 部数 3,600部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立学校団体連合会、各

教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

(5) 発行時期

4月に発行

2 教育年報

(1) 編集方針

令和5年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

(2) 内容

令和5年度の県教育行政の実績の記録

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 228ページ

イ 部数 140部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

3 福島県の実績

(1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、教育庁への来訪者等に配布して、本県教育に対する理解を図る。

(2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 8ページ カラー

イ 部数 850部

(4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

4 ふくしま教育ニュース

(1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保

護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。7月に発行した。

(2) 内容

第62号（7月発行）

ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業

グローバル人材育成事業とご寄附のお願い

県立安積中学校開校に向けて

令和7年4月いわき総合高校と好間高校が統合して新たにいわき総合高等学校となります。

富岡支援学校から「ふたば支援学校」へ

福島の高校生、震災の記憶と復興を県外そして海外へ情報発信中

教職員の働き方改革にご理解とご協力を！

ふくしまを十七字で奏でよう

ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト出場者募集！

ご存じですか？読書バリアフリー

福島県立美術館 開館40周年記念展「みんなの福島県立美術館 その歩みとこれから」

福島県立博物館「縄文DX－会津・法正尻遺跡と交流の千年紀－」

ふくしまっ子ごはんコンテスト

(3) 規格・部数

ア 規格 A4判 4ページ カラー

イ 部数 第62号 209,150部

(4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育委員会、各教育関係機関等

5 「第7次福島県総合教育計画」マンガ・動画

(1) 編集方針

第7次福島県総合教育計画の内容を広くわかりやすく伝えることを目的とする。

(2) 内容

福島県教育委員会の取り組む第7次福島県総合教育計画を具体例を示しながら解説する。

(3) 規格・部数

ア マンガ A4判 15ページ ウェブブック

イ 動画 各1分程度 6本作成

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

(5) 発行時期

3月に発行

6 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
教育総務課	福 島 県 の 教 育	本県教育の実情及び教育行政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	850	教育機関への来訪者、教育関係機関等
	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施策及び予算、県教育委員名簿、県教育庁新陣容、組織及び電話番号	1	A 4	4	3,600	県内公立学校、私学団体連合会、教育関係機関等
	教 育 年 報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	217	140	市町村教委、教育関係機関等
	ふ く し ま 教 育 ニ ュ ー ス	県教育委員会の教育行政施策、実績、事業のお知らせ等	2	A 4	4	第 62 号 209,150	県内公立学校の全保護者・教職員、教育関係機関等
	「県庁に みんなの声を届けよう！」チラシ	イベント内容の広報	1	A 4	1	デジタル 配付	市町村教育委員会、小学校 5・6 年生全員
	「第 7 次福島県総合教育計画マンガ」	第 7 次福島県総合教育計画をわかりやすく説明したマンガ	1	A 4	15	デジタル	
福利課	ふ く し ま 福 利 だ よ り	教職員の福利・厚生事業の紹介等	4	A 4	221・222 号 16 223・224 号 12	各 23,500	全教職員
義務教育課	夜間中学	夜間中学ニーズ調査用	1	A 4 A 2	1	15,000 500	
	夜間中学	県内夜間中学セミナー周知広報用	1	A 4	1	15,000	
	教員採用	教員採用を周知する広報用（web でも発信）	1	A 4	1	900	
高校教育課	さんフェア福島 2025 広報用ポスター	さんフェア福島 2025 の広報活動	各 1	B 2 カラー	1	2000	文科省・各都道府県教育委員会・県内各学校・県産業教育振興会 会員事務所
	さんフェア福島 2025 広報用チラシ			A 4 カラー 両面	1	21,000	
	さんフェア福島 2025 ロボット競技大会用ポスター			B 2 カラー	1	2,000	各都道府県教育委員会・県内各学校・全国工業科設置高校
	さんフェア福島 2025 広報用クリアファイル			A 4 カラー	1	5,000	さんフェア福島 2025 協賛依頼企業・さんフェア福島来場者
	さんフェア福島 2025 広報用不織布バッグ			マチ付き A 4	1	4,000	
	ふくしまの高校生海外留学応援事業	留学準備プログラムおよび留学学費支援事業の募集	1	A 4 カラー 両面	1	11,000	各学校
	福島県グローバル人材育成基金チラシ	福島県グローバル人材育成基金の発信	1	A 4 カラー 両面	1	4,000	

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
高校教育課	福島県グローバル人材育成基金地下鉄中吊りポスター	福島県グローバル人材育成基金の発信	1	B 3 カラー	1	3, 200	
	福島県グローバル人材育成基金地下鉄駅貼り用ポスター			B 1 カラー	1	15	
	ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業ポスター	派遣留学生募集について		A 2 カラー	1	200	各対象校
	ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業チラシ			A 4 カラー 両面	1	3, 000	各対象校
県立高校 改革室	令和 7 年度いわき総合高等学校開校ポスター	新生いわき総合高等学校の広報活動	1	B 2 カラー	1	300	いわき市内 59 カ所 県立学校関係機関等
特別支援教育課	第 12 回作業技能大会チラシ	作業大会の日時、会場、大会の種目や過去の大会の様子、参加校等の紹介	1	A 4	1	2, 000	
	第 12 回作業大会ポスター	作業大会の日時、会場、大会の種目や過去の大会の様子、参加校等の紹介	1	A 2	1	300	
	就労支援リーフレット	企業、事業主向けの理解啓発、特別支援学校の就労に向けた学習や作業実習、実際の就職先等の情報発信	1	A 4	4	1, 750	
健康教育課	「子どもが作る地場産物を活用した健康レシピ」チラシ	地場産物を活用した料理コンテストの入賞レシピ	1	A 4	2	144, 000	県民
	なわとびコンテストチラシ	なわとびコンテストの内容等の周知	1	A 4	1	8, 444	小学校・中学校
教育センター	研究紀要	研究及び教育調査の結果、教科指導、情報教育、教育相談の在り方についてのまとめ	1	A 4	90	100	教育機関
特別支援教育センター	要覧	本所の沿革、事業内容、研修講座名、職員分掌等（所内印刷）	1	A 4 カラー	15	60	特別支援学校、関係機関等
	リーフレット発行	本所の場所、事業内容、研修講座名等の理解啓発（所内印刷）	1	A 5 カラー 二つ折り	1	350	来所者、特別支援学校、関係機関等
	研究紀要第 3 8 号	令和 6 年度教育研究・プロジェクト研究のまとめ及び長期研究員研究報告（文書法務課印刷）	1	A 4	64	120	関係機関等

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
	所報「特別支援教育77号」発行	令和6年度の事業の取組や特別支援教育に関する動向等のまとめ（文書法務課印刷）	1	A4	28	200	関係機関等
図書館	館報あづま	県立図書館が取り組んでいる事業内容の報告	1	A4 カラー	10	紙媒体 100 HPに掲載	
	図書館だより	県立図書館の資料紹介や行事案内等	6	A4 カラー	2	紙媒体 100 HPに掲載	
	お役に立ちます県立図書館	県・市町村職員への図書館利用案内	1	A3	2	5,000	
美術館	美術館ニュース	企画展等の事業計画について2ヶ月ごとに取りまとめ。	6	A4 三つ折り	1	各 11,000	小・中・高校および公民館等
	ミュージアムカレンダー	令和7年度の事業計画を取りまとめ。	1	A4 四つ折り	1	30,000	学校、公民館、観光施設等
博物館	なじよな	季刊発行で博物館の情報をまとめた広報誌	5	A2 カラー 四つ折り	1	各 18,500	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	令和7年度年間展示案内	令和7年度開催の展覧会情報	1	220mm× 400mm 観音折り	1	48,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	企画展ポスター	企画展の内容を紹介するポスター	3	B2	1	8,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
	企画展リーフレット	企画展の内容を紹介するリーフレット	3	A4	1	135,000	県内の学校・公民館・文化施設・図書館および県外文化施設等
文化財センター白河館	まほろん通信	資料紹介、催し物案内、活動状況等を取りまとめ。	4	A4	4	32,000	県内の学校や県内外の教育機関・文化施設等
自然の家	施設・企画事業案内	施設の特徴・概要、利用案内（費用等）、活動プログラム、施設案内・交通案内	22	A4	2	602,916	学校、公民館および関係各所等に配付
	パンフレット（郡山）	施設の特徴・概要、利用案内（費用等）、活動プログラム、施設案内・交通案内	1	A3 二つ折り（郡山）	4	2,500	学校、公民館および関係各所等
	イベントスケジュール兼ファミリー向け案内（いわき）	事業案内、利用案内（費用等）、活動プログラム、施設案内・交通案内	1	A4	2	11,000	小中学校・行政機関等
	しおね（いわき）	毎年度の利用状況や企画事業の予定・報告書	1	A4 カラー	6	1,900	小中学校・行政機関等

(2) Webによる広報活動

課所館	広報誌・紙名等	内 容	発行回数
教育総務課	ふくしま教育通信	福島県教育委員会の情報発信	12
職員課	職員課ホームページ	教職員働き方改革アクションプランの掲載、女性教職員活躍推進だより、優秀教職員・若手教職員実践事例集の紹介	随時
社会教育課	機関誌「社会教育」	社会教育に関する情報・活動状況等	1
義務教育課	福島県算数・数学ジュニア・参加募集（ちらし）オリンピック	事業の紹介及び申し込み方法について	1
高校教育課	さんフェア福島 2025 専用ホームページ	さんフェア福島 2025 の事業についての発信	
	福島県奨学資金貸与事業	・新規募集案内 ・転居届等各種届出について ・返還について	
県立高校改革室	改革室ホームページ	令和7年度再編整備対象校（いわき総合高等学校）の情報を掲載しているウェブサイト誘導	
特別支援教育課	特別支援学校・特別支援学級・通級による指導に関わる就学支援の手引き	・市町村教育委員会、学校関係者、保護者（本人）向けの理解啓発・就学支援について、法令に基づいた手続きの方法や進め方、研修にも活用できる資料の発信	
教育センター	所報ふくしま「窓」(187・188号)	教育関係者の提言や県内教員等の教育研究等についての紹介	2
	研究紀要	研究及び教育調査の結果、教科指導、情報教育、教育相談の在り方についてのまとめ	1
特別支援教育センター	ホームページ	研修講座案内及び報告、刊行物・図書の紹介（目標値年間10000view）	随時
図書館	福島県立図書館要覧	県立図書館の概要と前年度の実績等を掲載	1
	ホームページ	展示、イベント情報、調べ方案内等、図書館関連情報を随時更新	随時
美術館	ホームページ	企画展等の事業計画を取りまとめ、随時掲載	随時

博物館	ホームページ	展覧会・イベント情報、事業の実施報告等について	随時
会津自然の家	ホームページ	申請書・利用の手引き等企画事業の参加募集・実施結果・ボランティア募集・活動状況紹介、食堂メニューの紹介他	随時
いわき海浜自然の家	ホームページ	申請書・利用の手引き等企画事業の参加募集・実施結果・ボランティア募集・活動状況紹介、食堂メニュー紹介 他	随時

(3) その他SNSによる広報活動

課所館	SNSの種類	内 容
美術館	YouTube、X、Instagram	主催事業に関する情報等
博物館	Facebook、X	企画展、テーマ展、ポイント展、イベント等の開催告知等
	YouTube	展示解説、講座に関する動画
郡山自然の家	Facebook, Instagram, X、LINE、ふくしまマナビ i、県民カレッジ情報ボックス	企画事業の情報発信など
	YouTube	活動プログラムや利用上の注意
会津自然の家	Facebook, Instagram, X	主催事業の実施報告、日々の情報発信など
	YouTube	施設利用の説明動画、および企画事業内容プロモーション
いわき海浜自然の家	Facebook, Instagram, X	企画事業の情報発信など
	YouTube	利用方法・活動プログラム

7 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者会見	1	-				-	1	1	1		1		5
記者発表		1		1									2
資料提供	19	10	16	27	15	17	28	27	21	30	19	29	258

8 教育フォーラム

(1) タイトル

令和6年度教育フォーラム 体験しよう！「学びの変革」～演劇教育・哲学対話ワークショップ～

(2) 主催

福島県教育委員会

(3) 目的

「福島ならではの教育」の一つとして広がりつつある「哲学対話」「演劇教育」を県民が実際に体験することで、本県が取り組む「学びの変革」への理解を醸成する機会とする。

(4) 開催日時

令和6年12月20日（金）9:15～12:00

(5) 会場

福島県庁 本庁舎 正庁

(6) 開催形態

参集により実施

(7) 活動内容

ア コミュニケーション教育についての概略

イ ワークショップ：演劇教育「猪苗代高校との実践」

ウ 講話：「教育現場における哲学対話」
ワークショップ：哲学対話「どこからが友達？」

(8) 出席者

ア 参加希望者 20名

イ 講師 3名

教育総務課長 柗木 渉

PAVLIC わたなべ なおこ（演劇教育）

福島大学教授 小野原 雅夫（哲学対話）

ウ 福島県教育委員会 10名 他

大沼 博文（県教育委員会教育長）

高橋 理里子（県教育委員会委員）

吉津 健三（県教育委員会委員）

平塚 健三（県教育委員会委員）

横田 純子（県教育委員会委員）

伊藤 賢一（理事兼政策監）

箱崎 兼一（教育次長）

関場 智彦（教育庁参事）

柗木 渉（教育総務課長）

エ 実践協力校 猪苗代高等学校 15名（内引率教員1名）

9 「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日（11月1日）及びふくしま教育週間（11月1日～7日）を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。

10 「県庁に みんなの声を 届けよう！」プロジェクト

子どもたちの県政に対する理解と関心を深めるとともに、将来の復興の主体としての意識を喚起することを目的として実施し、子どもたちが福島の新しい仕事について考え、提案することで、将来自分たちがどんな仕事をしながら福島で暮らすかをシミュレーションし、福島の魅力について理解を深めるとともに、その成果を知事や教育長の前で発表することにより、県政に子どもが参画する機会とした。あわせて、危機管理センターを見学することで、災害から身を守り、安全・安心に暮らすことについて自分事として考える機会とした。

(1) テーマ

今ある仕事を未来につなぐ

～ ふくしまにあったらいいな、こんな仕事 ～

(2) 主催 福島県教育委員会

(3) 開催日時 令和6年7月25日（木）9:00～12:00

(4) 会場 福島県庁 北庁舎 危機管理センター

(5) 参加者

小学5・6年生や引率者など24名 他

(6) 内容

ア 意見交換（グループワーク）

イ 意見発表（知事・教育長等の前で発表、質疑応答）

ウ 知事講評

エ 県庁内の見学（危機管理センター）

オ 修了式

第5節 調査統計

令和6年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

1 地方教育費調査（一般統計）

この調査は、令和5会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連における県及び市町村（教育事務組合を含む。）から支出された経費並びに授業料等の収入実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

2 社会教育調査（基幹統計）

この調査は、県・市町村教育委員会及び公私立の社会教育施設の職員、施設、事業実施状況、施設の保有状況並びに利用状況等の実態を総合的に調査する。

3 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校、義務教育学校及び高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

第6節 教職員の給与

令和6年度の給与改定については、災害応急手当の新設に伴う給与条例の一部改正が、令和6年6月県議会定例会において提案され、議決・公布された。

また、令和6年10月2日の県人事委員会給与勧告に基づく給与月額及び諸手当の改定に伴う給与条例の一部改正が、令和6年12月議会及び令和7年2月議会において提案され、それぞれ議決・公布された。

その概要は次のとおりである。

1 給料関係

(1) 給料月額（令和6年4月1日適用）

全ての給料表において、若年層に特に重点を置いて給料月額が引き上げられた。

(2) 昇格時号給対応表（令和6年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、昇格時号給対応表の一部が改められた。

(3) 降格時号給対応表（令和6年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、降格時号給対応表の一部が改められた。

2 給料関係（給与制度のアップデート）

(1) 給料月額（令和7年4月1日適用）

給料月額の最低水準が引き上げられるとともに、部次長級、部長級については、職責重視の給与体系に見直された。

(2) 号給の切替表（令和7年4月1日適用）

給料表の改定に伴い措置された。

(3) 昇格時号給対応表（令和7年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、昇格時号給対応表の一部が改められた。

(4) 降格時号給対応表（令和7年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、降格時号給対応表の一部が改められた。

3 諸手当関係（給与制度のアップデートを含む）

(1) 寒冷地手当（令和6年4月1日適用）

支給月額 11.3%引き上げ

(2) 宿日直手当（令和6年4月1日適用）

手当額 100 円引き上げ

(3) 地域手当（令和7年4月1日適用）

- ・級地区分及び支給割合の見直し
- ・支給割合の引上げ・引下げは4年間で段階的に実施
- ・異動保障の期間を異動後3年間に延長

(4) 扶養手当（令和7年4月1日適用）

配偶者に係る手当を廃止し、子に係る手当を増額（2年間で段階的に実施）

扶養手当		令和7年度	令和8年度以降
配偶者	行政職給料表7級以下相当	3,000 円	廃止
	行政職給料表8級相当	廃止	
子（1人につき）		11,500 円	13,000 円

(5) 通勤手当（令和7年4月1日適用）

- ・交通機関等利用者に対する全額支給限度額の引上げ（64,000 円⇒150,000 円）
- ・新幹線等の利用に係る支給要件（通勤時間 30 分以上の短縮）の廃止

(6) 単身赴任手当（令和7年4月1日適用）

採用時から支給可能とするよう見直し

(7) 寒冷地手当（令和7年4月1日適用）

支給地域の改定及び指定公署に係る居住地要件の廃止

(8) 管理職員特別勤務手当（令和7年4月1日適用）

平日深夜に係る支給対象時間帯を午後10時から翌日午前5時まで拡大

(9) 定年前再任用短時間勤務職員等の諸手当（令和7年4月1日適用）

新たに特勤手当、特勤手当に準ずる手当、へき地手当、へき地手当に準ずる手当及び寒冷地手当を支給

(10) 期末・勤勉手当（令和6年12月1日適用）

支給割合が次のとおり改められた。

◎一般職員

	区分	6 月期	12 月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.225 ヶ月	1.225 ヶ月	2.45 ヶ月	計
	勤勉手当	1.000 ヶ月	1.000 ヶ月	2.00 ヶ月	4.45 ヶ月
改正後 (6年度)	期末手当	1.225 ヶ月	1.275 ヶ月	2.50 ヶ月	計
	勤勉手当	1.000 ヶ月	1.100 ヶ月	2.10 ヶ月	4.60 ヶ月
(7年度)	期末手当	1.250 ヶ月	1.250 ヶ月	2.50 ヶ月	計
	勤勉手当	1.050 ヶ月	1.050 ヶ月	2.10 ヶ月	4.60 ヶ月

◎特定幹部職員

	区分	6 月期	12 月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.025 ヶ月	1.025 ヶ月	2.05 ヶ月	計
	勤勉手当	1.200 ヶ月	1.200 ヶ月	2.40 ヶ月	4.45 ヶ月
改正後 (6年度)	期末手当	1.025 ヶ月	1.075 ヶ月	2.10 ヶ月	計
	勤勉手当	1.200 ヶ月	1.300 ヶ月	2.50 ヶ月	4.60 ヶ月
(7年度)	期末手当	1.050 ヶ月	1.050 ヶ月	2.10 ヶ月	計
	勤勉手当	1.250 ヶ月	1.250 ヶ月	2.50 ヶ月	4.60 ヶ月

(11) 特殊勤務手当（令和6年1月1日適用）

大規模な災害が発生した際に、県外の被災地において、避難している児童生徒に対して、夜間生活指導、学習指導及び衛生確保の作業を行った場合に支給する災害応急作業等手当を新設。

第7節 附属機関等

1 福島県社会教育委員の会議

根拠法令

社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）第 15 条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例（昭和 24 年福島県条例第 56 条）

目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員

任期 令和 6 年 6 月 20 日～令和 8 年 6 月 19 日

区 分	氏 名	役 職 名	備 考
学校教育関係者	菅家 篤	小学校長会（会津坂下町立坂下南小学校長）	
	渡部 学	中学校長会（南会津町立南会津中学校長）	
	加藤 香洋	高等学校長協会（福島県立川俣高等学校長）	
	植田 貴子	特別支援学校長会（福島県立相馬支援学校長）	
社会教育関係団体の関係者	松本 美紀	福島県公民館連絡協議会 会長（白河中央公民館長）	
	國分 球子	福島県市町村社会教育委員連絡協議会（郡山市社会教育委員）	
	鈴木 崇史	福島県 P T A 連合会 副会長	
	増子 恵二	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会 会長	
	金野 博子	ガールスカウト福島県連盟 連盟長	
	佐藤 靖弘	福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 幹事長	
家庭教育関係者	吉川 和夫	郡山市ふれあい科学館 特定事業専門員	副議長
学識関係者	木暮 照正	福島大学地域未来デザインセンター 教授	議長
	瀬谷真理子	郡山女子大学家政学部生活科学科 教授	
	本多 環	福島大学地域未来デザインセンター 客員教授	
公 募	千葉登美子	NPO法人ふくしま震災孤児・遺児をみまもる会 心と子育て相談員	
	須藤 基子	社会福祉士	

(2) 定例会の開催

ア 第 1 回定例会

(ア) 日時 令和 6 年 7 月 12 日(金)
自治会館 3 階 大会議室

(イ) 内容

- a 辞令交付
- b 報告事項
令和 6 年度社会教育に関する主要施策・事業及び進捗状況について
- c 審議事項
本県における社会教育推進の在り方について

イ 第 2 回定例会

(ア) 日時 令和 7 年 3 月 10 日(月)
本庁舎 5 階 正庁

(イ) 内容

- a 報告事項
令和 6 年度社会教育関係事業報告について
令和 7 年度社会教育関係主要施策・事業（案）について
- b 審議事項
本県における社会教育推進の在り方について

2 福島県文化財保護審議会

(1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

氏 名	所 属 等	担 当 分 野	備 考
阿部 俊夫	(元)郡山女子大学短期大学部准教授・地方史研究協議会	古文書・歴史資料	副会長
荒木 志伸	山形大学基盤教育院教授・東北史学会・日本考古学協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
歌川 史哲	いわき市アンモナイトセンター研究員・日本古生物学会 日本地質学会	天然記念物(地質鉱物・古生物)	
遠藤 ゆり子	淑徳大学教授・東北史学会・日本古文書学会 東国戦国史研究会・地方史研究協議会・歴史学研究会	古文書・書跡・典籍	
狩野 勝重	(元)日本大学教授・工学博士・日本建築学会・ 伝統建築文化推進協議会・文化財景観保全調査室(個人事務所)	建造物・伝統的建造物群	
佐藤 琴	山形大学学術研究院教授・美術史学会・国際浮世絵学会	絵画	
鈴木 俊行	一般社団法人日本樹木医会福島県支部理事兼事務局長 樹木医学会・日本桜学会	天然記念物(植物)	会 長
高橋 あけみ	(元)仙台市博物館副館長・美術史学会・漆工史学会 ・茶の湯文化学会	工芸品・染織	
竹原 明秀	岩手大学名誉教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
丹野 香須美	福島県立勿来高等学校・いわき市文化財保護審議会委員・ 南相馬市文化財保護審議会委員・広野町文化財保護審議会委員 ・日本民俗学会・女性民俗学会	有・無形民俗文化財	
辻 秀人	東北学院大学名誉教授・日本考古学協会・福島県考古学会・ 全日本博物館学会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
塘 忠顕	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会・日本発生生物学会	天然記念物(動物)	
藤井 英二郎	千葉大学名誉教授・日本庭園学会・日本造園学会	史跡・名勝(庭園)	
守谷 早苗	東北史学会・国史談話会・福島県史学会	歴史資料	
若林 繁	(元)東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

(2) 会議

ア 第1回審議会

- (ア) 期日 令和6年9月2日(月)
- (イ) 場所 福島県庁西庁舎 教育委員室
- (ウ) 内容
 - a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
 - b 報告事項

イ 第2回審議会

- (ア) 期日 令和7年2月5日(水)
- (イ) 場所 福島県自治会館 大会議室
- (ウ) 内容
 - a 福島県指定文化財候補諮問案件等の審議
 - b 令和7年度県指定文化財の候補について
 - c 報告事項

第 8 節 市町村教育委員会

1 概要

本県の市町村教育委員会数は、令和 6 年 5 月 1 日現在、13 市 46 町村 1 組合の計 60 である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

2 組織

令和 6 年 5 月 1 日現在、県内各市町村教育委員会の教育長及び教育長職務代理者は次のとおりである。

教育委員会名	教育長	職務代理者
県北(8)		
福島市	佐藤 秀美	渡邊慎太郎
伊達郡川俣町	佐久間裕晴	高橋 友憲
伊達市	渡部 光毅	関根 勝富
伊達郡桑折町	佐藤 浩哉	柴田 宣広
伊達郡国見町	菊地 弘美	高橋 幸子
二本松市	渡辺 惣吾	佐藤 英之
安達郡大玉村	渡辺 敏弘	齋藤雄一郎
本宮市	松井 義孝	谷 明子
県中(12)		
郡山市	小野 義明	藤田 浩志
須賀川市	森合 義衛	佐浦 雅明
岩瀬郡鏡石町	渡部 修一	添田 健男
岩瀬郡天栄村	長場 壮夫	小針 克彦
石川郡石川町	小玉 陽彦	福田 量次
石川郡玉川村	岡崎 寛人	石井 隆士
石川郡平田村	有賀 真道	三本松久美子
石川郡浅川町	真田 秀男	富永 善弘
石川郡古殿町	渡邊 宏文	矢内 忠徳
田村市	飯村 新市	船田 隆典
田村郡三春町	添田 直彦	太田 文枝
田村郡小野町	有賀 仁一	間野 泰博
県南(9)		
白河市	芳賀 祐司	高橋 顕
西白河郡西郷村	秋山 充司	勝又千賀子
西白河郡中島村	面川 三雄	高久 美央
西白河郡矢吹町	大杉 和規	後藤さとみ
西白河郡泉崎村	鈴木 一正	関谷 正文
東白川郡棚倉町	荒川 文雄	石井 義紀
東白川郡塙町	秦 公男	山本津也子
東白川郡矢祭町	菊池 篤志	佐川 幸信
東白川郡鮫川村	藤田 充	阿久津光市
会津(13)		
会津若松市	寺木 誠伸	秋山 理恵
耶麻郡磐梯町	高梨 哲夫	南部あゆみ
耶麻郡猪苗代町	宇南山忠明	涌井 靖
喜多方市	佐川 正人	高橋 明子
耶麻郡北塩原村	石本 浩一	五十嵐房子
耶麻郡西会津町	五十嵐正彦	高橋 誠
河沼郡会津坂下町	鈴木 茂雄	内海真喜子
河沼郡湯川村	佐原 健一	常法寺萬人
河沼郡柳津町	神田 順一	鈴木 礼
大沼郡会津美里町	歌川 哲由	小関れい子
大沼郡三島町	山口 浩	五十嵐豊子
大沼郡金山町	滝沢 敬樹	渡部 佳恵
大沼郡昭和村	栗村 良輔	五十嵐麻裕子
南会津(5)		
南会津郡南会津町	川島 敬章	河原田信弘
南会津郡下郷町	湯田 嘉朗	白石 光史
南会津郡檜枝岐村	平野 好道	平野 公樹
南会津郡只見町	渡部 公三	渡部 欣也
南会津地方広域市町村圏組合	川島 敬章	湯田 嘉朗
相双(12)		
相馬郡新地町	佐々木孝司	高崎 義典
相馬市	福地 憲司	宗形 明子
南相馬市	大和田博行	渡辺 金作
相馬郡飯舘村	遠藤 哲	高橋 祐一
双葉郡浪江町	笠井 淳一	大清水久雄
双葉郡葛尾村	松本 忠孝	渡辺 政廣
双葉郡双葉町	舘下 明夫	山本真理子
双葉郡大熊町	佐藤 由弘	松岡 保夫
双葉郡富岡町	岩崎 秀一	猪狩いづみ
双葉郡川内村	堀本晋一郎	渡邊 健二
双葉郡檜葉町	青木 洋	宇佐神正道
双葉郡広野町	根本 良政	渡邊 昇
いわき(1)		
いわき市	服部 樹理	根本紀太郎

3 令和6年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育委員研修会を開催するとともに、教育行政関係の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への支援に努めた。

(1) 令和6年度福島県市町村教育委員会教育長会議

- ア 主催 福島県教育委員会
- イ 期日 令和6年4月11日(木)
- ウ 会場 本庁舎5階 正庁
- エ 出席者 市町村教育委員会教育長 59名
- オ 内容
令和6年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

(2) 令和6年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

- ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会
福島県教育委員会
- イ 期日 令和6年11月27日(水)
- ウ 会場 本庁舎5階 正庁
- エ 参加者 令和5年11月27日以降に就任された委員及び、それ以前に就任し未参加の委員 23名
- オ 内容
 - 講話
 - ・演題 「教育委員に期待するもの」
 - ・講師 福島県教育委員会教育長 大沼 博文
 - 講話
 - ・演題 「教育委員に求められる構えと職責」
 - ・講師 元福島県市町村教育委員会連絡協議会副会長 藤田 克彦
 - 協議
 - ・協議題
「地域の教育課題及び教育委員にできること」
 - ・コーディネーター
福島県教育庁職員課管理主事 田中 知

第9節 職員団体との話し合い

令和6年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務労働組合」との話し合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 福島県教職員組合

(1) 令和6年4月25日

- ア 子育て・家族看護休暇制度の周知について
- イ 定年引上げ制度について
- ウ 高速道路利用7日ルールについて
- エ 少人数学級について
- オ 通級指導及び特別支援学級について
- カ スクールサポートスタッフの配置及び勤務について
- キ 時間外勤務について
- ク 部活動の地域移行について
- ケ 特別支援学級への非常勤講師配置について

(2) 令和6年11月7日

- ア 一時金の支給月額引き上げについて

- イ 教育予算の増額について
- ウ 高速道路利用7日ルールについて
- エ 教職員志願者を増やす方策について
- オ 休日の部活動の地域移行について
- カ 同一疾病における病気休暇の取得要件について

(3) 令和6年11月18日

- ア 採用試験の状況について
- イ 代替補充者について
- ウ 教職員多忙化解消アクションプランⅡの総括について
- エ 勤務時間の上限規制について
- オ 子育て・家族看護休暇制度について
- カ 学校事務職員の昇任について
- キ 暫定再任用職員の業務負担について
- ク スクールサポートスタッフの全校配置について
- ケ 会津地区、南会津地区における出張について

2 福島県高等学校教職員組合

(1) 令和6年4月26日

- ア 県立高等学校改革後期実施計画について
- イ 充実した教育環境の保障について
- ウ 普通教室以外の冷房装置の促進について
- エ PCのリース契約終了に伴う代替措置について
- オ 再任用教職員の月例給並びに期末勤勉手当について
- カ 高速自動車道の利用条件の緩和について
- キ 単身赴任手当の支給要件の緩和について
- ク 働き方改革アクションプランについて
- ケ ネットワーク回線切り替えについて
- コ 教頭の多忙化解消について

(2) 令和6年11月11日

- ア ICT支援員の配置について
- イ スクールサポートスタッフの職務について
- ウ 児童生徒の学習環境の充実について
- エ 冷房の設置について
- オ 校内ネットワーク環境の整備について
- カ 働き方改革に対する各校の温度差について

(3) 令和6年11月19日

- ア 県立高等学校改革後期実施計画について
- イ 35人学級の導入の検討について
- ウ 再任用教職員の月例給・期末勤勉手当について
- エ 時間外勤務時間について
- オ ネットワーク更新作業について
- カ 校務用端末の校外への持ち出しについて
- キ 高校における部活動の地域移行について
- ク 高体連専門委員長の校務負担の軽減について
- ケ 教職員働き方改革アクションプランの実践について
- コ 育児短時間勤務の要件緩和について
- サ 需用費等の上限の引き上げについて

3 福島県立高等学校教職員組合

(1) 令和6年4月26日

- ア 人事異動に伴う移転料について
- イ 週休日に実施している業務について
- ウ 再任用職員の労働条件引上げについて
- エ 11時間勤務インターバル制度について
- オ 寄宿舎指導員と寄宿舎監督者について
- カ 標準時数超過時の業務削減の監督について
- キ 教職員公舎の状態について
- ク 会計年度任用職員の休暇制度について
- ケ 教職員働き方改革アクションプランについて
- コ 部活動の大会等の精選について

(2) 令和6年11月11日

- ア 宿日直手当について
- イ リフレッシュ休暇について
- ウ 勤務の割り振り変更について
- エ 時間講師の待遇改善について
- オ 持ち帰り仕事の把握について
- カ 自宅等でのグーグルドライブへのアクセスについて
- キ 在校等時間の記録について

(3) 令和6年11月19日

- ア 定年延長職員の待遇について
- イ 暫定再任用職員の待遇について
- ウ 11時間勤務インターバル制度について
- エ 新たな職階について
- オ 30単位時間を標準とする教育課程について
- カ 働き方改革推進委員会について
- キ 在校等時間の上限規制について
- ク 勤務の割り振り変更について
- ケ 部活動手当について
- コ 部活動の大会等の精選について

4 福島県学校事務労働組合

(1) 令和6年4月25日

- ア 主任主査の人数について
- イ 公務貢献について
- ウ 高齢者部分休業について
- エ 高速道路利用の「7日ルール」について
- オ 暫定再任用者の現任地任用について
- カ 事務処理の簡素化について
- キ 臨時的任用職員の特別休暇の運用について
- ク 学校徴収金について
- ケ 子育て・家族看護休暇制度の周知について

(2) 令和6年11月7日

- ア 主任主査の昇任拡大について
- イ 公務貢献について
- ウ 勤勉手当の支給率について
- エ 教職員働き方改革アクションプランについて
- オ 留守番電話の設置について
- カ 臨時的任用職員の特別休暇の運用について
- キ 国や他県から採用になった職員の年休の引き継ぎについて
- ク 育児休暇、子育て・家族看護休暇の「子」の範囲について

(3) 令和6年11月18日

- ア 公務貢献について
- イ 再任用職員の職場について
- ウ 再任用短時間勤務職員について
- エ 期限付職員の正規採用について
- オ 障がい者の雇用について
- カ 定数内欠員補充について
- キ 学校給食費の公会計化について
- ク 国や他県から採用になった職員の年休の引き継ぎについて

第10節 審査請求事件及び訴訟事件

1 審査請求事件

令和7年3月31日現在、審査請求事件として審理中のものは0件、令和6年度中に裁決があったものは1件であり、その概要は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
不利益処分取消請求事件	令4.6.10	令4.5.20付け懲戒処分についてその取消しを請求	公立学校 教員	令6.6.25裁決 (請求棄却)

2 訴訟事件

令和7年3月31日現在、訴訟事件として係属中のものは1件、令和6年度中に和解があったものは1件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
損害賠償請求事件	令4.9.2	勤務校でのパワハラによる早期退職等の損害賠償を請求	元公立学校 教員	令6.12.17和解
損害賠償請求事件	令6.8.8	勤務校でのパワハラの被害が認められなかったことによる損害賠償を請求	元公立学校 教員	係属中

第 11 節 公益法人等の指導等並びに公益信託の状況

1 公益法人等

令和 7 年 3 月 31 日現在、県教育委員会の所管に属する公益法人等は 45 法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する 法 人 数	令和 6 年度に公益法人又は 一般法人に移行した法人数
公益財団法人	25	0
公益社団法人	2	0
一般財団法人	15	0
一般社団法人	2	0
特例民法法人	1	—
計	45	0

2 公益信託

令和 7 年 3 月 31 日現在、県教育委員会の所管に属する公益信託は 3 件である。

なお、令和 6 年度新たに引き受けを許可した公益信託はない。

第 12 節 表彰及び叙勲

令和 6 年度教育・文化関係表彰式は、令和 6 年 11 月 2 日(金)に杉妻会館、令和 7 年 2 月 3 日(月)に杉妻会館において行われた。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は、令和 6 年 10 月 10 日(木)文部科学省講堂、また、教育者表彰式は令和 6 年 11 月 27 日(水)文部科学省講堂において行われた。

1 教育・文化関係表彰

(1) 地方教育行政功労者(5 名)

田村市教育委員会教育長	飯村 新市
西郷村教育委員会委員	佐藤 敏巳
(前)南会津町教育委員会教育長	星 英雄
(前)新地町教育委員会委員	高崎 義典
(前)南相馬市教育委員会委員	渡辺 金作

(2) 学校教育功労者(16 名)

福島市立福島第四小学校長	石幡 良子
福島市立福島第一中学校長	板橋 竜男
福島市立松陵中学校長	阿部 洋己
二本松市立二本松第一中学校長	佐藤 隆宏
白河市立白河第一小学校長	西牧 泰彦
白河市立白河第二中学校長	小野 聡
会津若松市立第三中学校長	長谷川浩文
相馬市立中村第一小学校長	横山 修
南相馬市立原町第一中学校長	塙 広治
いわき市立平第一小学校長	大内 克之
福島県立橘高等学校	菊池 直之
福島県立福島工業高等学校長	山内 義美
福島県立福島南高等学校長兼	
福島県立ふくしま新世高等学校長	味原 正美
福島県立葵高等学校長	尾形 幸男
福島県立聴覚支援学校長	西村 則昌
福島県立大笹生支援学校長	西牧 辰典

(3) 社会教育関係

ア 社会教育功労者(3 名)	
(元)福島県婦人団体連合会理事	松本トミ子
泉崎村社会教育委員長	古宇田榮増
湯川村社会教育委員委員長	菊地 正孝
イ 功績顕著な団体・施設(3 団体・1 施設)	
〈社会教育団体〉	
石川町立野木沢小学校 P T A	
いわき市立豊間小学校父母と先生の会	
只見町昔ばなしの会	
〈社会教育施設〉	
二本松市岩代公民館	

(4) 文化財保護関係

ア 文化財保護功労者(2 名)	
福島県文化財保護審議会委員	守谷 早苗
会津若松市文化財保護審議会委員	渡邊 明

(5) 学校体育・学校保健関係

ア 学校保健功労者(4 名)	
田村市立船引小学校 他 学校歯科医	佐藤賢次郎
田村市立船引南中学校 他 学校医	遠藤 正達
福島県立湖南高等学校 学校薬剤師	本田喜己江
福島県立会津工業高等学校 他 学校歯科医	大村 公士

(6) へき地教育関係

ア へき地教育功労者(1 名)	
南会津町立田島中学校長	室井 正之
イ 功績顕著な団体(2 団体)	
西会津町立西会津中学校	
只見町立明和小学校	

(7) 特別支援教育関係

ア 特別支援教育功労者(2 名)	
福島市立鎌田小学校長	熊谷 賀久

福島県立だて支援学校長

本田 知史

二本松市立二本松第一中学校長

佐藤 隆宏

福島県立聴覚支援学校長

西村 則昌

(8) 永年勤続関係

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校長	18	12	4		34
教頭、副校長	34	18	9		61
教員等	135	112	136		383
教育庁				15	15
計	187	142	146	15	493

(9) 特別功績者

ア 児童・生徒(団体)の部(3団体)

- 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
- 福島県立ふたば未来学園中学校男子バドミントン部
- 福島県立ふたば未来学園中学校女子バドミントン部

イ 優秀教職員の部(19名)

福島市立三河台小学校	教諭	野口 卓也
本宮市立岩根小学校	教諭	菅野 健彦
三春町立岩江小学校	主査	宗像 裕美
西郷村立熊倉小学校	養護教諭	荒井真紀子
中島村立滑津小学校	教諭	渡辺美千代
南会津町立田島小学校	主査	阿久津恵利子
いわき市立平第三小学校	主幹教諭	野辺田真実
福島市立松陵中学校	教諭	早乙女まゆみ
二本松市立二本松第一中学校	主任主査	吉田 豊
天栄村立天栄中学校	教諭	善方 昭博
棚倉町立棚倉中学校	教諭	山澤 秀樹
会津若松市立第三中学校	養護教諭	渡部かおり
西会津町立西会津中学校	栄養教諭	山口 郁恵
相馬市立中村第一中学校	教諭	渡部 兼介
福島県立福島南高等学校	教諭	西田 直人
福島県立白河高等学校	教諭	小野寺洋子
福島県立会津学鳳高等学校	教諭	宮田 貴志
福島県立いわき総合高等学校	教諭	伊藤沙緒里
福島県立須賀川支援学校	教諭	日野 有里

ウ 若手教職員奨励の部(2名)

郡山市立金透小学校	教諭	小島 望
福島市立吾妻中学校	教諭	難波 元生

エ 優秀教職員(団体)の部

- 福島市立三河台小学校教職員
- 福島県立田村高等学校教職員

2 文部科学大臣表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰(5名)

(元)桑折町教育委員会教育長	会田 智康
天栄村教育委員会教育委員	清水 栄一
西郷村教育委員会教育委員	勝又千賀子
猪苗代町教育委員会教育長	宇南山忠明
(元)飯舘村教育委員会委員	菅野 クニ

(2) 教育者表彰(3名)

福島市立福島第四小学校長	石幡 良子
--------------	-------

3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲

(1) 令和6年春の叙勲

ア 瑞宝小綬章

本間 稔(教育功労)	元福島県立福島高等学校長)
大竹 正志(教育功労)	元福島県立福島明成高等学校長)

イ 瑞宝双光章

滝田 文夫(教育功労)	元郡山市立郡山第一中学校長)
渡辺 博志(教育功労)	元伊達市立保原小学校長)
吉田 雄二(教育功労)	元相馬市立中村第一小学校長)
高屋 隆男(教育功労)	元福島県立聾学校長)
渡部 岩男(教育功労)	元南会津町立田島中学校長)
滝沢 玲子(教育功労)	元会津坂下町立坂下南小学校長)

(2) 令和6年秋の叙勲

ア 瑞宝小綬章

箱崎二三彦(教育功労)	元福島県立会津高等学校長)
齋藤 貢一(教育功労)	元福島県立郡山東高等学校長)

イ 瑞宝双光章

市川 正道(教育功労)	元郡山市立郡山第二中学校長)
佐久間光春(教育功労)	元田村市立船引小学校長)
安藤 俊典(教育功労)	元福島県立盲学校長)
川島 宏(教育功労)	元会津若松市立第四中学校長)
本田 樹(教育功労)	元会津若松市立謹教小学校長)
岡崎 忠昭(教育功労)	元伊達市立桃陵中学校長)

(3) 高齢者叙勲(令和6年4月1日～令和7年3月1日発令)

ア 瑞宝小綬章(教育功労)

長久保宏人	(元福島県立保原高等学校長)
西間木俊夫	(元福島県立船引高等学校長)
鈴木 圭介	(福島県立田島高等学校長)

イ 瑞宝双光章(教育功労)

齋藤 壽	(元福島市立西信中学校長)
佐々木澄子	(元いわき市立江名小学校長)
須田 昭次	(元塩川町立堂島小学校長)
長階 大	(元新地町立福田小学校長)
根本 正	(元いわき市立草野小学校長)
伊東 博	(元本宮町立本宮第二中学校長)
草野 博夫	(元原町市立石神中学校長)
根本 忠義	(元棚倉町立棚倉中学校長)
渡邊喜八郎	(元郡山市立安積中学校長)
岩井 肇	(元須賀川市立西袋中学校長)
木村 澄男	(元塙町立塙中学校長)
千葉 昇	(元二本松市立原瀬小学校長)
大槻 太	(元国見町立藤田小学校長)
大平 健次	(元いわき市立小名浜第二中学校長)
岸 眞	(元双葉町立双葉中学校長)
松淵 四郎	(元福島市立信夫中学校長)
若林 正一	(元河東町立河東中学校長)

佐藤勝三郎（元矢吹町立三神小学校長）
 高橋昭悟郎（元郡山市立宮城中学校長）
 湯田 厚（元本郷町立本郷中学校長）
 遠藤 忖（元郡山市立桑野小学校長）
 金内啓四郎（元西郷村立米小学校長）
 長谷川慶一郎（元会津坂下町立金上小学校長）
 渡邊 貞雄（元東和町立下太田小学校長）
 宇佐美忠良（元大熊町立大熊中学校長）
 渡部 義久（元猪苗代町立吾妻中学校長）
 大槻 高仁（元飯野町立飯野中学校長）
 福田 睦之（元新鶴村立新鶴小学校長）
 古川 將男（元郡山市立白岩小学校長）
 諸橋 恒夫（元須賀川市立第一小学校長）
 飯沼 保良（元保原町立松陽中学校長）
 江尻 茂男（元いわき市立平第二中学校長）
 佐々木 理（元福島市立蓬萊中学校長）
 鈴木 剛之（元郡山市立安子島小学校長）
 高木 啓子（元いわき市立豊間小学校長）
 森田 慶一（元会津若松市立永和小学校長）
 吉田 尊夫（元須賀川市立第三小学校長）
 阿部 幸治（元郡山市立高瀬中学校長）
 薄井 賢一（元須賀川市立西袋第一小学校長）
 菊地 庄意（元喜多方市立上三宮小学校長）
 朽木 耕作（元福島市立平野中学校長）
 佐藤 達雄（元西会津町立新郷中学校長）
 丹野 鐵生（相馬市立山上小学校長）
 前田 権（福島県立遠野高等学校長）

(4) 死亡叙位・叙勲

《令和6年度》

ア 従五位・瑞宝小綬章

遠藤 時夫（元福島県立相馬女子高等学校長）
 廣瀬 敬彦（元福島県立会津高等学校長）
 荒 盛一（元福島県立福島商業高等学校長）

イ 従五位

中村 正直（元福島県立小野高等学校長）
 小河 徹也（元伊達町立伊達中学校長）
 村越 亮（元東村立釜子小学校長）
 小野 哲司（元福島県立湯本高等学校長）
 渡邊 一朗（元福島県立安積女子高等学校長）

ウ 正六位・瑞宝双光章

伏見 幸子（元原町市立大甕小学校長）
 坂内 明生（元伊達市立伊達小学校長）
 安齋 牧夫（元会津若松市立一箕小学校長）
 古関 良一（元福島市立平石小学校長）
 水井 俊雄（元鹿島町立上真野小学校長）
 大西 進（元猪苗代町立東中学校長）
 上遠野清志（元いわき市立小名浜第三小学校長）
 高木 仁（元いわき市立大浦小学校長）
 三浦 仁（元塩川町立塩川小学校長）

下重 秀俊（元白河市立白河第二中学校長）
 吉井 明生（元郡山市立安積中学校長）
 五十嵐 貢（元猪苗代町立猪苗代小学校長）
 近藤作多子（元福島県矢祭町立内川小学校長）
 石幡 清朗（元福島市立野田小学校長）
 堀江 通（元福島県国見町立藤田小学校長）
 高根 勇次（元福島県中島村立吉子川小学校長）
 藤田 秀平（元いわき市立磐崎中学校長）

エ 正六位

今野昭八郎（元鹿島町立上真野小学校長）
 中山 智夫（元船引町立船引中学校長）
 橋本 壽己（元郡山市立上伊豆島小学校長）
 阿部 昌雄（元富岡町立富岡第一小学校長）
 橋谷田光雄（元いわき市立草野中学校長）
 大崎萬太郎（元湯川村立勝常小学校長）
 箭内 幸男（元須賀川市立柏城小学校長）
 舘 美文（元須賀川市立第一中学校長）
 宗像 精（元会津若松市立第一中学校長）
 行方多利十（元須賀川市立西袋中学校長）
 木村 澄男（元塙町立塙中学校長）
 善方 一夫（元須賀川市立第三中学校長）
 五十嵐 實（元河東町立河東第三小学校長）
 増子 衆雄（元長沼町立長沼中学校長）
 堀川 利夫（元相馬市立中村第一中学校長）
 田村賢一郎（元西郷村立熊倉小学校長）
 堀金 軍治（元田島町立荒海小学校長）
 大知里重政（元郡山市立芳山小学校長）
 玉川 武（元会津坂下町立坂下小学校長）
 中澤 千早（元須賀川市立西袋中学校長）
 今村 隆光（元原町市立原町第三小学校長）
 市川 善明（元いわき市立内郷第一中学校長）

カ 従六位

横山 成雄（元福島市立野田小学校長）
 三本松 隆（元北会津村立荒舘小学校長）
 岩橋 紀男（元猪苗代町立猪苗代中学校長）
 増淵 弘志（元表郷村立表郷小学校長）
 草野 博夫（元原町市立石神中学校長）
 山野邊喜勝（元福島県猪苗代町立猪苗代小学校長）
 山内 徳次（元会津若松市立行仁小学校長）
 阿部 郁夫（元いわき市立平第一中学校長）

キ 正七位

三戸 邦一（元いわき市立平第三中学校長）

第 13 節 奨学育英

1 福島県奨学資金

(1) 貸与金額

区 分	貸 与 月 額		
高等学校	国公立	自宅	18,000 円
		自宅外	23,000 円
	私 立	自宅	30,000 円
		自宅外	35,000 円
高等専門学校	18,000 円		
大 学	国公立		35,000 円
	私 立		40,000 円
入学一時金（H25 ～）	（一括貸与）		500,000 円

(2) 令和 6 年度の貸与状況

ア 募集期間

(ア) 在学採用

令和 6 年 4 月入学以降～ 6 月 30 日

(イ) 震災特例採用

令和 6 年 4 月入学以降～ 6 月 30 日

イ 奨学生決定

(ア) 在学採用

令和 6 年 8 月 19 日（高等学校）

令和 6 年 8 月 19 日（大学・高等専門学校）

(イ) 震災特例採用

令和 6 年 8 月 19 日

ウ 貸与状況

区 分	継続貸与	新規貸与		計
		応募者	貸与者	
高等学校 （うち震災特例）	78 人 (18 人)	51 人 (3 人)	51 人 (3 人)	129 人 (21 人)
大 学 高等専門学校	108 人	29 人	29 人	137 人
大学等 入学一時金	—	20 人	20 人	20 人
計	186 人	100 人	100 人	286 人

2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程修学資金貸与制度

(1) 貸与月額

定時制課程

1 ～ 4 学年 14,000 円

通信制課程

1 ～ 4 学年 14,000 円

(2) 令和 6 年度の貸与状況

学 年 別	定時制	通信制	計
1 年 生	0 人	0 人	0 人
2 年 生	0 人	0 人	0 人
3 年 生	0 人	0 人	0 人
4 年 生	0 人	0 人	0 人
計	0 人	0 人	0 人